

学校教育目標 つながる心を大切にする子・ちからを合わせて進む子・はじける笑顔で学ぶ子を育てる

つながる心を大切にする姿

- ・思いやりをもって友達に接する姿
- ・つなぐ、つなげるという意識で、いいなあと感じたことを伝え合う姿

(人権尊重教育 特別支援教育)

ちからを合わせて進む姿

- ・双方向の思いやりをもった信じ合う姿
- ・信じ合う仲間とともに、学習や生活あらゆる場面で力を合わせて問題をのりこえる姿

(主体的・対話的で深い学び 共生・協働)

はじける笑顔で学ぶ姿

- ・安心して学ぶ姿、学ぶ姿を歓迎され、受け入れられ、共感してもらえる姿
- ・やってみようという意欲を持った姿、どんなことでも試せる教室・認められる喜び・やり遂げた喜びを味わう姿

(基礎・基本の学力に裏付けされた、自己肯定感)

令和6年度「つちはしアクション」

つながる心を大切にする子	
そのために教職員は	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員が率先してあいさつに取り組み、子供同士もあいさつでつながりを築いたり、あいさつの良さを実感したりできるようにします。 ・子供や保護者、地域の思いや考えを積極的に共有、理解するように努め、教職員間のコミュニケーションも大切にしながらつながりを深めていきます。 ・一人一人の個性や多様性を尊重し、それぞれが大切な存在であることを伝え、自他ともに大切にできる子供たちを育てます。 ・互いの良さを認め合いながら、自ら楽しい活動を創意工夫し、様々な交流を通してつながりを育んでいきます。
そのために子供たちは	<ul style="list-style-type: none"> ・友達との交流を増やし、多くの人と関わります。 ・自ら挨拶をして、つながりの輪を広げることを意識します。 ・思いやりの心を持ち、みんなを助けます。
そのために大人は（保護者・地域住民）	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつしあう関係をつくりまします。 ・地域の子供たちを大切にしている思いを、見守りや「危ないよ」などの注意や声かけで、子供たちに伝えます。 ・町内会や学校の行事、イベント（お祭りや土橋フェスタなど）に関心をもち、保護者、地域の大人たちもつながります。
私の家庭では	します

ちからを合わせて進む子	
そのために教職員は	<ul style="list-style-type: none"> ・当番活動や係活動、学校行事、異学年交流を通して、子供たちが協力して活動する場面を多く設け、力を合わせることの良さや達成感を感じることができるようにしていきます。 ・他者意識と他者理解を育てるために、教育活動全体において「聞く」ことを大切にした指導を推進します。 ・話し合い活動や少人数での対話を積極的に取り入れ、一人一人の意見や思いを受け止め、協働的に学び合える授業づくりに取り組みます。 ・あらゆる立場の方々との連携や教職員の協働体制の構築を図り、よりよい教育活動の推進をめざして積極的な情報共有と共通理解に努めます。
そのために子供たちは	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで協力しながら、学校行事などを盛り上げます。 ・積極的に物事に取り組んで、学校全体の目標を達成します。 ・クラスみんなの意見を認め合い、楽しく授業を受けます。
そのために大人は（保護者・地域住民）	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちの声を聞く機会を取り入れ、それを活かす取り組みをします。 ・地域の取り組みに関心をもち、参画や交流をします。 ・社会人の知恵やパワーを活かして、子供たちの学びを支えます。
私の家庭では	します

はじける笑顔で学ぶ子	
そのために教職員は	<ul style="list-style-type: none"> ・温かく共感的で安心・安全な学年・学級づくりに努め、自分の考えや思いを自由に発言し、SOSが発信しやすい関係づくりに取り組みます。 ・学ぶ楽しさを味わい、学ぶ価値を見出す中で、「やってみよう」「できた」「わかった」「もっとやってみよう」と思えるような充実した授業づくりを推進します。 ・インクルーシブ教育の理念に基づき、一人一人の教育的ニーズに応じた手立てや支援の方法を工夫します。 ・日々の教育活動を通じて小さなことでもできたことを認め、子供も教職員も達成感を感じながら自己肯定感を高められるような笑顔あふれる学校づくりをめざします。
そのために子供たちは	<ul style="list-style-type: none"> ・友達に前向きで優しく声をかけ、一人一人が意見や考えを伝えやすい学校にします。 ・前向きに物事を捉えて声を掛け合い、楽しい学校生活を送ります。 ・みんなが笑顔でいられる雰囲気を大切に、相手を尊重します。
そのために大人は（保護者・地域住民）	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として子供たちの手本となる行動をします。 ・子供たちができていることを認めて、肯定的な言葉かけを通じて子供たちの自己肯定感を高めます。 ・町内会や学校の行事、イベントを子供たちと一緒に盛り上げます。
私の家庭では	します